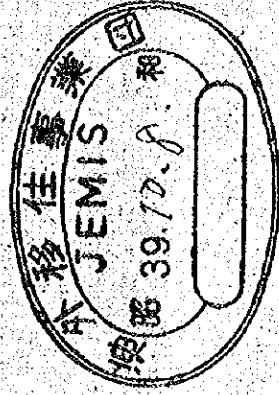


0-5

資料 3

昭和39年10月

# ブラジルの会社概況

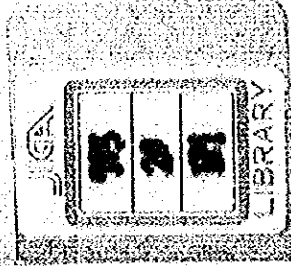


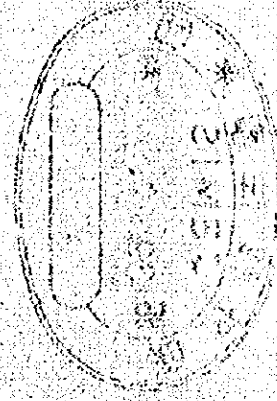
調査年月日 昭和39年8月

調査者 海外移住事業団技術移住課長  
保科 眞一

労働省産業安定局業務指導課中央政策指導官

西江美 繕





|             |         |
|-------------|---------|
| 国際協力事業団     |         |
| 入<br>館<br>日 | 84.8.21 |
| 登録No.       | 13357   |
|             | EM      |

# 目 次

|      |                          |    |
|------|--------------------------|----|
| (1)  | 宿屋橋工業株式会社                | 1  |
| (2)  | パルメイラ・ミシン                | 3  |
| (3)  | 前田不二所                    | 4  |
| (4)  | 宿屋兄弟機                    | 5  |
| (5)  | ブラジル置紅工業株式会社             | 7  |
| (6)  | ブラジル特殊製業株式会社 (NGK)       | 11 |
| (7)  | メクニカ・ペグーダ                | 15 |
| (8)  | 佐国三炭業株式会社 (CBC)          | 18 |
| (9)  | 加藤精機工業株式会社               | 22 |
| (10) | 地鉄製紙所                    | 24 |
| (11) | 東洋綿花信託機業有限会社 (Superfine) | 26 |
| (12) | ブラジル・トヨタ自動車株式会社          | 29 |
| (13) | 佐度合電球工業株式会社              | 31 |
| (14) | 石川島・ド・ブラジル造船所            | 32 |
| (15) | ブラジル・ライオン・マテリアル株式会社      | 35 |
| (16) | 株式会社・アス・ジニライズ製鉄所 (ウジミナス) | 37 |
| (17) | 日 本 冷 蔵                  | 40 |
| (18) | ブラジル倉敷紡績株式会社             | 41 |
| (19) | 日 本 毛 織                  | 43 |

JICA LIBRARY



1024219[6]

(1) 菅屋高二株式会社

(Yudoya Ltd. & Co. 5/4)

- 1 代表者 菅屋 忠八 (昭和6年に移住)
- 2 創立年月日 昭和10年
- 3 所在地 サンパウロ市 Rua Barilomen do Canto, 150  
マンパウロ市心街より10Km, 敷地 6,000 平方尺
- 4 資本金及び資本構成 10年計: 1,000,000 コントで創立、全額 自己資本
- 5 生産品 自動車部品、船舶ライナー: ヒストン等
- 6 売上 約 3,000,000 コント
- 7 役 注 トヨタ(自動車部品)、石川屋(船舶機械部品)、新浮鉄エ、フ  
レンブラ、アラズエインヨス等
- 8 従業員数 総数 150 名 (女性 3 名) 正系統従業員 10 名 — 坂崎級 3 名 技  
能 27 名、10 年以上勤続者 1 名)
- 9 従業員待遇条件 実力主義  
現在、寮野訓練所出身者 3 名、うち 1 名 (経験 5 年) は残っており、  
いり、採用時 60 コントの給与であったが、昭和 3 年 5 月 5  
日 150 コント支給、  
試用期間なし
- 10 給与 昇給については規定はない。故年系、法令の最低賃金があるため  
調整昇給をしている、  
現物給与なし  
家族手当は、最低賃金 42 コントの 5 名支給 (法令により義務づ  
けられている、)
- 11 就労条件 週 6 日制、週 48 時間  
就業時間 平日 7 時 ~ 16 時  
欠巻制なし  
有給休暇 年 20 日 (1 年付いて欠勤 7 日以内の場合)



12 職 業 訓 練

現場の職工に於して工曜日に月/回へス面行なう。

SENAI にス名く18才未満の若)送つており、半日働  
媒をうけてゐる。

13 エ 業 規 矩

プラジル工業規矩を改訂してゐる。

14 収 業 取 扱 手

収業取扱い及保安取の条手 なし

収取をいれる籍をつくらせており、また危険な部門には手袋を支給  
してゐる。

15 交 通 方 法

バス、自乗車、徒歩

16 交 通 費 支 給

17 福 利 厚 生

單身者用宿舍あり(収取定員 5 名 48 平方 m 現在収容人買ス

名 収買持豚、食費/8 コント)

世帯用宿舍 なし

医療施設 なし(病室の場合は、入人の医者と紹介する)

/ 年ニ/ 回 バスう台を借りてサントスへピクニックに行く

18 労 務 組 合

私煙別組合(シンジケート)に入つてゐるが、機嫌であら。

19 そ の 他

① 賃物工は、解物運具一式、筆く型込めは使う)と持家する。こと

② 日本のお産様式で考案できるものは、なるべく持家した方がよ  
い。家族持ちの移住者は、獨、全まで持家するかのがよいと云う。

③ 収付移住者は、スラオ試験までと云うが、時に収取者の場合は

40才ぐらゐまではよい。

④ 当社は、自乗費の徴収が多い。

⑤ 坪に当社で賃金に専求される設備はない。

(2) パルメイラ・ミシン

1. 創立年月日

ノグタマ年(昭和26年)に設立決定し、1955年(昭和30年)に業務を開始している。

2. 所在地

カンピーナス市

サンパウロ市より90km

3. 生産品目

ミシン、ミシンだけでは経営の安定化が困難であるので、ソケット等を販売している。

4. 受注先

ミシンは、テリー・パラグアイ、ペルー等へも輸出している。

5. 従業員数

約2,400名(技術移住者4名、木工部員850名)

6. 給与

取手の平均 月650コント

取手の平均 月700コント

技術移住者は、700〜800コント

7. 福利厚生

宿舍施設 なし

医務室に医者1名が常勤している。

8. その他

① ブラジル人中で成績のよいものに、サンパウロ等に勉強に行かせており、また、特に優秀な者は、本国に留学させている。

② ミシン会社は、ブラジルに4社あるが、ミシン針を生産しているのは当社のみであり、他社はミシン針を輸入している。

③ 当社は、本国のシンカー系の会社であるが、カンピーナスに設けた工場は、

イ、交通の便にめぐまれている。

ロ、賃賃がよい。

ハ、カンピーナスはこれから発展する都市である(カンピーナス市は人口40万、美しい都市である)

④ 日本人移住者に対して好意的である。

(3) 前田木工所 (Marcenaria Maeda Ltda.)

|           |                                                                                                                              |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 代表者    | 前田 鐵太郎                                                                                                                       |
| 2. 創立年月日  | 1958年(昭和33年)7月 個人経営<br>1963年(昭和38年)5月 有限会社                                                                                   |
| 3. 所在地    | サンパウロ市内にスカサの工場あり<br>Rua dos Estudantes 292 敷地及び建物 156 平方メートル<br>R. S. Parillo 151 敷地及び建物 160 平方メートル                          |
| 4. 資本額    | 3,000 コント                                                                                                                    |
| 5. 生産品目   | 木工家具、機成部品(不敏部)、梱包、建築木製品                                                                                                      |
| 6. 売上高    | 1964年(昭和39年)7月 5,000 コント                                                                                                     |
| 7. 受注先    | 注文生産であるが、毎月売上高の半ば(木型、荷造箱、ニンジン<br>のベース)は、注文主が固定してゐる。また、注文主は、日系<br>と外国系が半々である。                                                 |
| 8. 従業員数   | 16名(全員日系二世)                                                                                                                  |
| 9. 給与     | 42~90 コント                                                                                                                    |
| 10. 就業条件  | 試用期間なし<br>週6日制 週48時間<br>就業時間 月~金 { 7時~11時30分 二週目は、48時間<br>12時30分~5時 達するまで休く                                                  |
| 11. 交通費支給 | なし                                                                                                                           |
| 12. 福利厚生  | 宿舍施設なし                                                                                                                       |
| 13. その他   | ① プラジール産木材(パラナ松、ペコーバ、ジマカアング、ペロゴニ<br>ヤ、デ・カンボ等)の取扱は、悪い。<br>② 日本の大工は機械になれていないが、熟練者なりばそ〜ラクラ<br>でなれる。しかし、訓練所卒、高校卒で図面のよめる者がほ<br>い。 |

(4) 宿屋兄弟機械

(Simão Yaloya S.A. - Fundação E Mecânica)

- 1 代表者
- 2 創立年所  
及沿革

宿屋 廣七

1952年(昭和27年)創立

当初100コントの資本で築物関係から始め、3年後から貴族を立  
張し、昭和34年頃から機械部門を追加した。

- 3 所在地

サンパウロ市, Rua Barão de Canto 58

サンパウロ市市街より10K.M. 敷地 3,000 平方M

- 4 資本金及び資本構成

25,000コント, 全額 自己負担

- 5 生産品

ボール盤、工作機械及び木工機械の部品、鋸物は最大2トンまで  
生産する。

- 6 売上高

¥ 40,000 コン-

- 7 従業員

鋸物製鉄 1 人 木工生産 外重系が共々1人

機械製鉄 1 人 生産販売

- 8 販売業数

約100名、木工 0 名、日系従業員 8 名、10 年以上勤続者 0 名)

機械部門

約 40 名

旋盤工

7 名

仕上工

12 名

ボール盤工

10 名

研磨工

1 名

フライス盤工

3 名

中ぐり盤工

2 名

セーパー工

3 名

鋸物部門

約 60 名

鋸物工

25 名

甲子工

10 名

鋸工

20 名

グライダ工

2 名

バリ取り

4 名

(5)



9. 従業員福利条件

10. 給 与

試用期間 1カ所 日本からの移住者の試用期間 3カ所

平均 80〜100セント

法令の最低賃金があることには調整を給としていた  
現給与なし

家族手当は、14歳以下の子供に対してマノハにファミリー最低賃金44セントから支給、妻にはなし（法令の規定による）

11. 祝 賀 条 件

週5日制 週48時間

就業時間 { 月〜木 クロアへノワール（昼休30分）  
金 フロア〜16時（ ）

二、希望者は休まず（給与は20%増）

有給休暇 20日間

12. 職 業 訓 練

なし

13. 工 業 境 域

最近ミリに統一 舞動関係のブラジル工業施設は主にミミとして

14. 住 居 設 備 与

反英服及び安全靴の貸与 なし

15. 交 通 費 支 給

なし

16. 福 利 厚 生

宿舍施設及び医療施設なし

娯楽としては、工場の平日 同好者フットボールをやっている。

給食なし

17. 労 働 組 合

従業員15名が加入

18. そ の 他

① ブラジル国産の機械は旋盤ぐりである。機械の機械は、フラスコ、研磨機等、東伝、ナエッコ、ポランド、ハンガリー等の天産國産の機械が多い。

② 国産は、一貫法を用いている（日本では三管法）

③ ノズルは従来製法にしている。しかし、移住者は自分が使っていた工具、測定具と持参した方がよい。

④ 移住者は武庫と、教育等は持参した方がよい（教育とはなくともよい。）  
(6)

(5) ブラジル 豊和工業株式会社

(Ilova do Brasil S/A, Industria e Mecanica)

1. 代表者

野崎信義

2. 創立年月日  
及 資本金

1956年(昭和31年)11月3日 豊和工業ブラジルの有限責任持分

会社設立

1957年5月 サンパウロ州モジダス・クルーゼス市郊外に約15万坪の地

の工場を買収 工場建設に着手

1958年4月 鋳造工場稼働を開始し、鋳造品の販売を開始

1959年6月 自動織機試作完成 販売開始

1959年9月 株式会社として、ブラジルの豊和工業株式会社と改称

1961年7月 鋳造機完成 販売開始

1963年6月 精紡機完成 販売開始

1964年 梳綿機 圧紡機 繰繰機 履取機

3. 所在地

本社 Rua Senador Góes, 69-22 andar,  
São Paulo

工場 Bairro Rio Arima, Mogi das Cruzes

サンパウロより 75 KM 敷地 47472 ㎡ 凡、建物  
7045 ㎡ あり

4. 資本金及び資本構成

1959年8月 153

1960年8月 198

1962年1月 300 (単位 百万クルゼイロ)

1963年12月 600

豊和工業 K.K. 68.2% 海外移住事業団 13.0%

東京紡績 K.K. 7.4% 日本スピンドル製造 K.K. 6.1%

シンフラン産業 K.K. 3.3%

5. 生産品目

自動織機、精紡機、鋳造機、梳綿機、圧紡機、繰繰機、履取機、スピンドル、リンフ

リ等

6. 虎 上 高

1961年 505 (単位至ワルゼイロ)  
 1962年 1086  
 1963年 1600  
 1964年 3,457 (幸穂)

7. 更 注 元

ワンパウロ リオ、ペロソリゾンテ、東北信地方華の紡績、織物会社  
 約100社

8. 従 業 員 数

工場 736名 (1964年6月)

(女性 29名、正員従業員 181名 —— 政師級 35名  
 技師 146名)

技術移住者

入 社 退 社 在 社

|     | 入社  | 退社  | 在社        |
|-----|-----|-----|-----------|
| 第1回 | 36名 | 25名 | 11名       |
| 第2回 | 10  | 0   | 10 (野球選手) |
| 第3回 | 2   | 2   | 0         |
| 第4回 | 4   | 1   | 3         |
| 第5回 | 14  | 5   | 9         |

9. 従業員待遇条件

採用試験合格のうえ、試用期間 6ヵ月をおき、試用期間 6ヵ月経過後、本採用にする

10. 給 与

一般従業員の平均 月 65セント

部長の平均 月 160~200セント

定額昇給は、年2回(3月、9月)に行なう。ほかに、インフレによる給与調整を年々程度行なっている。

奨励給なし

家族手当は、法令の限定による。

11. 就業条件

週5日制 週48時間

交際制なし

有給休暇 年 20日間

12 工 業 現 状  
13 作 業 服 賃 等  
14 交 通 方 法  
15 交 通 費 支 給  
16 福 利 厚 生

JIS規格を採用しているが、一部ではインチを使用している。  
作業服及び安全靴の貸与なし。  
従業員用の通勤バスあり。  
あり。690ワルディは、33名の補助に当たる。  
単身者用3戸（収容定員33名、1人当り8平方メートル、現在収容人員30名、寮費貸与あり、給食、食費15セント）。  
世帯者用5戸（収容定員5世帯、一世帯当り50平方メートル、現在収容人員10名、食費）  
医療施設あり。  
娯楽施設——野球場、競球場、卓球場  
給食——昼食（50%補助）

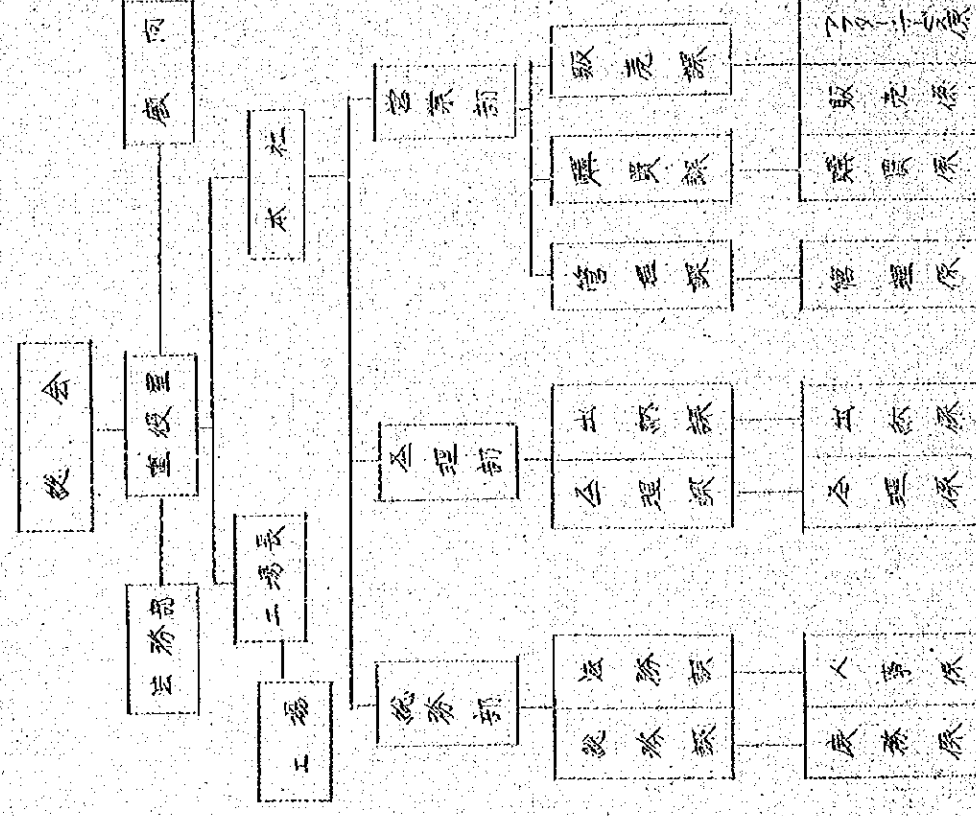
17 そ の 他

① 機械設備は、工役機械、コンクリートポンプ台、建造機械、コンクリートポンプ台、その他機械、コンクリートポンプ台であるが、すべて日本製品である。  
② 旋盤は、ブラジルでは長い旋盤（5米、6米）が多いが、6米旋盤の使用できる者には、取扱い可能。パイプは、当社では超硬パイプを使用している。  
現金は平均すると3ミリ以下の材料で、溶接技術は高度なものに要求しない。  
機械設計製造工は、破産はほとんど経験した人でも、志願させるのはよい。入社後は経験者値ごとに分けて、専門的に行なわせる。機械修理工は工役機械一般についての修理できる人を求めている。  
③ 個人の手工賃は、木型削削を除き許可していない。日系、外国系の大企業では研削する必要はないが、移住する際には持参した方がよい。

④ 技能に因する免状、卒業証書等は持参すること。



會 社 公 司



○ 〇 〇 〇

[illegible]

6) ブラジル特殊商業株式会社 (路紙、N.G.K.)  
(Cerâmica e Veras de Ignição N.G.K do Brasil S/A)

1. 設立年 月 日

1959年 (昭和34年) 8月1日

1952年 今井商会は、Porcelana Paim S/Aを買収し、

Porcelana Mogi das Cruzes S/A の社名で、資本金6,000  
コントとして陶磁器、食器の製造販売をはじめた。

1957年 泉山企業グループが6,000コントを出資し、資本金12,000

コントとして食器の生産を中止し、“Mogitail” の商標を給付  
モザイク、タイルの製造販売に切替える。

1959年8月 日本特殊商業株式会社の参加により資本金を6,000

コントに増資し、日本特殊商業は現物出資を含め39,000コント

出資)で社名を改称し、給付モザイクタイルの他に新たに“Super

N.G.K.”の商標で点火プラグの製造販売を開始

2. 所在地

Rua Prof. Flaviano de Mello 435 Mogi das Cruzes

サンパウロより50 km、敷地14,256平方m、建物8521平方m

3. 資本金 円 成

1959年8月 60,000 (単位コント)

1962年10月 90,000

1964年5月 210,000

日本特殊商業株式会社会社

4. 生産品 目

自動車エンジンエンジン部品プラグ及び建築用モザイクタイル

5. 売上 億

1959年8月 4.082 (単位コント)

1961年8月 22.984

1963年8月 73.243

1964年8月 250.836

6. 販 売 先

自動車メーカー (G.M. Willys, Volkswagen, Simca 等)

プラグ代理店、タイル代理店

7. 従業員数

1959年8月 271名  
 1961年8月 282名  
 1963年8月 293名  
 1964年7月 304名

(女性 139名、日米従業員 81名、——派遣社員 7名  
 技術級 10名、技能工 27名)

8. 従業員待遇条件

健康、思想、学歴等を審査して採用し、試用期間2ヶ月をおき、試用期間中の就労状況により本採用にする。

9. 給与

昇給は、定期昇給にインフレ調整を加味して、毎年2回(2月、8月)行なう、昇給は実カ主義  
 現物給与なし  
 家族手当は、法令による。

10. 就業条件

週6日制、週47時間  
 就業時間 月～金 { 7時～18時  
 19時～20時  
 土曜、日 5時～13時  
 夜勤制は、一部あり  
 有給休暇 年20日面

11. 取組訓練

社長、部長に対してT W I 講習を年2回開催行なっている。  
 部長クラス以上にブラジル語講座を週1回、1時間30分実施しているが、現在労務法を行なっている。

12. 作業服貸与

作業服及び安全靴の貸与 なし

13. 交通方途

周辺の者が多いので、バスは出していない

14. 交通費支給

なし

15. 福利厚生

宿舍施設なし

医療施設 —— モジ市立の2病院(民営)と契約している  
 給食なし

16. 労務組合

労務組合加入者 52名

① プラグ主産にとつては、陶器がよいことが必要條件であるからで  
違出した。

② 3カ月に1回、従業員からの改善提案をださせている。

③ ニックル線だけは日本から輸入している。

④ 包装雨保は、紙箱がよいので自動化でもない—— 実運産業の  
系発達があらわれている。





(7) メカニカ・ペーザード  
(Mechanica Pesada S/A)

|           |                                                                                                 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 創立年月日  | 1957年(昭和32年)                                                                                    |
| 2. 所在地    | タウバテ市, サンパウロより130Km, 敷地 1000,000 平方m<br>建地 20000 平方m                                            |
| 3. 生産品目   | 水力発電所の水門、送水管等の諸装置, 石油化学製造装置, エルシ<br>ンジャー(300~15000馬力), 船の荷役機おろし装置, 溶鉱炉等                         |
| 4. 従業員数   | 606名(女性10名, 日系従業員14名)                                                                           |
| 5. 試用期間   | なし                                                                                              |
| 6. 給与     | 最低42セントから始まり、クソ級にめかされている。<br>全平均 70~80セント                                                       |
| 7. 就業条件   | 昇給は、労働組合により賃上げが早え、且つインフレ調整の<br>ための昇給を行なうので、3~4カ月には1回昇給してゐる。<br>現物給与なし                           |
| 8. 就業時間   | 週5日制(情況により6日制にする)、週48時間、欠勤制あり<br>(2交替でめかす、忙しいときは3交替にする。)<br>就業時間 { 6時~18時30分 の2交替<br>18時30分~23時 |
| 9. 就業施設   | DIN(煙), SAE(米) 単位 インチ及びm                                                                        |
| 9. 労務取扱手  | 労務取扱及び安全靴の貸与なし                                                                                  |
| 10. 交通方法  | 従業員用運動バスあり                                                                                      |
| 11. 交通費支給 | なし                                                                                              |
| 12. 福利厚生  | 倉庫施設<br>単身宿用 なし<br>世帯用 あり (独立宿舍、108世帯、1世帯当り100平方m、<br>社宅代は、電気 水道料を含めて 57フロント)<br>医療施設           |

診療所あり、本部の医院にみかつた場合は50%、薬品之  
(5)

使用した場合には、80名の会社負担あり

娯楽施設 競球場

給食 夜間勤務者には、ランチ給食

13 労働組合

14 その他

従業員が80名以上が加入

① 当社は、ほかに、ベロ、スリゾンテ、ブラジリア、リネ、デジヤ

ネイロに工場がある。なお当社はフランス農の会社である。

② 機械設備は、フランス 77.5%、ドイツ 2%、ブラジル 0.5%  
である。

③ 工場長は、フランス人であるが、ブラジル人と結婚し、永住す  
るということであり、幹部にもブラジル人を登用している。

技術移住者との座談会にらける移住者の発言要旨

① 技師移住者の給与は、年取 90~110 エントである。

② 旋盤関係

イ、ブラジル製の旋盤(イメール、プロメットの社が代表納入)は、  
日本の3流品程度であり、設計が悪く、精度もよくない。  
て、狂いやすい。

ロ、要求する精度は、 $\frac{3}{100}$  の程度。

ハ、採取の方法が細かい。また加工順序がときには日本と反  
対のこともある。工程表はフランス人がつくっている。

ニ、旋盤加工がききなけれは困る。加工方法に不安をもっま  
いる人はこない方がよい。

③ 仕上関係

仕上げは、ラフである。ラッピング、すり合わせは、殆んど  
しないが、ときにははするところもある(年に2~3回程度)ので、  
知らないところもある。

ハンダ付け、メッキは要求される。

④ 検査、製造関係

検査、製造は、技術的に相違はないが、日本人とブラジル人は  
体力がちがうので、日本人には苦しい。

⑤ 溶接関係

(16)

ブラジル人の技能は優秀である。

④メカニカでは、現場で機械を戻っているのは、日本人とブラジル人である。製造関係が半分以上——給与は安い、救済現場ノミ人ぐうい。

⑤メカニカでは、仕事は市の広い人がよるこばれる。また、当社の技術的水準は、日本と同程度の水準である。

⑥工賃額が不足している。バイト、マノクロメーター、ハンマー、スパナ一等が不足しており、経取りをするのに時間がかかる。

⑦築ができないと工具をかりるのにも時間がかかる。⑧メグバデ市の住宅は、借家<sup>35</sup>50セントである。⑨食費<sup>36</sup>ペンソンは、20セントであるが、食事があめない。

⑩煙草製品は商税がかかるというので、持参しなかつたが、肉税<sup>37</sup>なかつても、持参した方がよかつた。



(8) 伯国三菱重工業株式会社 (略称, CBC)

(Cia Brasileira de Caldeiras e Equipamentos Parados)

1. 代表者

社長 山本三郎, 工場長 吉屋健次

2. 創立年月日  
及び

1963年(昭和38年)6月1日、ドイツ系の会社より買収し、  
工場及び従業員をそのまゝ引継ぐ、

3. 所在地

本社 サンパウロ市

工場 ミナス・ジエライス州 ヴアルジニョ市

サンパウロより300km, 敷地 130,000 平方m, 建物  
35,000 平方m

4. 資本金及び資本総額

11億6,000万クルゼイロ

伯国三菱重工が持株会社であるが、伯国三菱重工は日三菱重工が  
各々5%, 三菱電機 10%, 三菱商事 10% の割合で資本をもち  
て創立

5. 生産品目

ボイラー(船用、陸用)、化工機、アスファルト・マシン、レイモント・  
ミル等

6. 売上高  
7. 従業員数

38年6月～12月 15億クルゼイロ

ボイラー — 石川島, CCN, ベローネ(オランダ系), センゼ  
工場、化学工場、飲料水、砂糖関係工場(大型ボイラーは、国  
立製鉄所、電源開発会社)

化工機 — ペトロ・プラス(国策石油会社)

アスファルト・マシン — 伯国道路公団

レイモント・ミル — 製粉、インキ工場等

8. 従業員数

502名 (女性1名) — 電話交換手、日系従業員数 10名 —  
1世4名, 2世2名、派遣取組 4名, 日系従業員 10名のうち技  
師級 3名, 技能工 3名)

9. 従業員採用条件

試用期間 3ヵ月  
(48)

本採用にする場合、現在何もしていないが、将来は試験を実施する予定

10 給 与

一般の造管工は、時給給で14円強あり、1時間175〜180マルゼイで、日給給者 400人、月給者 100人  
ブラジルの工業学校卒業者は、100コント程度  
移民者は、最初は60〜70コントでだが、言葉をおぼえてから昇給させる。  
昇給は、インフレ調整とは別に年々昇行する。

11 就業条件

週6日制、週48時間  
交替制なし  
就業時間 { 6時〜10時30分  
12時〜16時30分  
ただし、金曜日は15時30分、土曜日は10時30分まで有給休暇は年々20日間

12 払 戻 訓 練

造管工 15人の遠成訓練を3ヶ月内に行なうことがある。現在も行なっていない。

13 工 業 規 格

アメリカ規格が多い。船舶関係は、イギリスのロイド規格を採用している。JIS規格は、使用していない。  
パイプライン関係は、現在ブラジル工業規格はない。

14 就業取扱手

就業取扱は、衣服のよがる衣服についている縫接工等に支給する。  
トランクス袋で従業員を通勤させる。

15 交通方法  
16 福利厚生

宿舍施設

單身宿用なし

世帯者用あり(33世帯、1世帯当り60〜90平方ル)

医療施設あり

医者は、毎日午前中勤務

娯楽施設

蹴球場あり、現在テニス、コートも建設中

給食なし

(別)

①新しい機械は、日本及び西独が多い。古い機械は、アメリカが多い。

②従業員で優秀な者は、8ヶ月 年が多い。30年以上勤続者も入っている。外人は、ハンガリー人 2名、スロバキア人 1名、ドイツ人 1名。

③従業員の職種別内訳

|             |      |
|-------------|------|
| 製造組立関係      | 183人 |
| 鍛造・ハット関係    | 60人  |
| チューブ・ボイラー関係 | 10人  |
| 機械工         | 48人  |
| その他         | 201人 |

④製造工・鍛造工等は、技能的に見て日本と異なる点はない。

⑤工員、計屋等は昇格する必要なし。

⑥以前にドイツ人が経営していたとき、ドイツ人はかなり優遇されていた不満があった。従って、移住者の給与は、最初はブラジル人よりも60〜70セントに下がるが、ブラジル語を学ぶに連れて優遇する。もし、英語がよくなれば、最初から優遇（65セント）程度になる。

⑦設計・製図工、ボイラー関係の仕上、組立のようには、ブラジル人の仕事していない。専らに技術移住者を採用したい。そういう専らにものは、将来優遇することが可能であるから。

⑧技術移住者は、本人の努力如何により、将来富裕になる可能性がある。

⑨ヴァルジニアは、小さい町であり、日本人も少ないので、日本人の行動は注意をひくので、品行を正しくしてもらいたい。

⑩ミナス、ジエラリス州の最低賃金は42セント（かつてサンパウロ州が20セントのときは175セントであったが、現在はサンパウロ州と同じ）

⑪ヴァルジニア市の概況

サンパウロ市より300キロの地点に位置し、サンパウロとベロオリゾンテの間にある。サンパウロからバスで6〜7時間かかる。

人口 3〜4万、きれいな街である。

ペンソン 3食つき（朝食コージー） 35〜45 コント

朝食のみ 20〜30 コント

街には、日本人がス家族居住し、野菜をうつついる。

映画館3カ所（入場料 150〜200 プルゼイロ）

テレビは、サンパクロとリオの2局視聴可能



(9) 加藤糖機工業有限会社

(Kato e Cia. Ltda.)

1. 代表者 加藤 安反 (1930年に移住)
2. 創立年月日 1936年 (昭和6年)
3. 所在地 サンパウロ市中代街より 5 Km. 敷地 2,500平方M 建物 1,300平方M
4. 資本金 8500コント
5. 生産品目 金型 (自動車 電気冷蔵庫 電気洗濯機用) 金型は最大 10トンまで
6. 売上高 月平均 18,000 コント
7. 受注先 ウィーリス、メルセデス、ベンツ、GE、ベンディックス (洗濯機等)
8. 従業員数 40名 (日系従業員数 13名 一 技師級2名、技能工 11名)
9. 従業員採用条件 試用期間3カ月  
3カ月の試用期間中に本人の希望する仕事をやらせてみて技能程度をみる。本採用 採用に際して特定のテストは行なわれない。
10. 給与  
1級工賃 800 クルゼイロ (1ヶ月)  
2 " " 600 " " エニニ " 3 "  
3 " " 450~500 " 3 " (見習で月420コント)  
定額昇給は年1回行なう。そのほか3カ月に1回インフレ調整しており、ここ数年間は、1年に倍になっている。  
現物給与なし
11. 就業条件  
週5日制 週48時間  
就労時間 月~金 { 7時 ~ 11時30分  
13時 ~ 18時  
交替制なし
12. 取組訓練 SENAIに3名出しており、ほかにも3名に社内訓練をしている。
13. 従業員貸与 従業員及び安全靴の貸与なし

14. 交通費支給

なし

15. 福利厚生

宿舍施設 なし

医療施設 なし

娯楽施設 ———— ピンポン台

給食 なし

16. その他

① 工場には工場長の下に組長4名おり、組長の下に3〜4人つき、組長で一つの金型をつくる。仕事によって組長を交更する。

② 従業員の職種別内訳

1級金型工 8名

2級 " 10名

3級金型工（当能工を含む） 15〜20名

なお、当社では、旋盤、形削盤のみを取扱うだけでは給与はのびない。

③ 優秀な外国製機械（ラエッコが最も多く、東ドイツ、アメリカ、イタリア等）が多い。

④ 金型には、フランドル特産の技術はないが、1級金型工は金屋刃部機械をひととおりとし、切削した品物を組合せ、試験を行なって完成させることが要求される。図面はかけずともよいが、読解することはできなければならない。

(10) 池森製作所

(Máquinas Ikenori Ltda.)

1. 代表者

池森 馨三

2. 創立年月日

1941年 (昭和16年)

3. 所在地

Rua Antonio Lindoso da Silva, 408

Aricanduva São Paulo

サンパウロ市中心街より 11 Km 敷地 6,750 平方 m.

建物 1,200 平方 m.

4. 資本金

7,000 コント

5. 生産品目

製紙機械

6. 売上高

月平均 20,000 コント

7. 受注先

ブラジル全土の約 30 社

8. 従業員数

70 名 (日系従業員 15 名 技術移住者 5 名)

9. 従業員採用条件

採用時に技能テストを実施し、3ヵ月経過後技能により給与を決定する。

10. 給与

日本からの移住者で経験3年以上の者は、試用期間中より60 コント、営業がでるようになつてから、技能程度により100 ~ 110 コント

昇給は、昭和38年には2回行なう。

11. 就業条件

週5日制、週48時間

就業時間 月～金 { 7時 ~ 11時30分  
12時30分 ~ 18時

交差制なし

12. 作業服貸与

なし、近いうちに支給しようと考え中である。

13. 交通費支給

なし

14 福利厚生

宿舍施設

單身用あり（収容定員 10 名、1 人当り 6 平方メートル）  
 現在収容人員 9 名、職員実子なし、給食 3 食、食費 19 ユーロ）  
 世帯者用 なし  
 医療施設 なし  
 娯楽施設 ビンボリ、野球  
 給食なし

15 その他

① 従業員の処遇別内訳

|            |   |      |
|------------|---|------|
| 旅 費        | 工 | 12 名 |
| シエーパー      | 工 | 3 "  |
| 平 削 盤      | 工 | 2 "  |
| シ－リング      | 工 | 2 "  |
| ボール盤       | 工 | 5 "  |
| 磨 坊        | 工 | 2 "  |
| 仕 土        | 工 | 16 " |
| 録 物        | 工 | 16 " |
| ヒナ型（薪物の原型） | 工 | 2 "  |
| 設計 製図      | 工 | 3 "  |

（ガス、電気は自給）

- ② 木型工がほしい  
 ③ 仕上工は日本では専門化しているので、当社の要求とはぴ  
 ったりしない。市広く作業のできる者を持に求めている。



(1) 東洋鰯花伯園機房株式会社  
(略称 Superfine)

|           |                                                                                                                    |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 代表者     | 工場長 川畑 治 房                                                                                                         |
| 2 創立年月日   | 1958年(昭和33年)1月                                                                                                     |
| 3 所在地     | サンパウロ市、サンパウロ市より20km、敷地6,000平方m<br>建物1,000平方m                                                                       |
| 4 資本金     | 2,000 コント                                                                                                          |
| 5 生産品目    | 自動車部品 (約70種)<br>マシン部品 (ボジングケース、中釜)                                                                                 |
| 6 売上高     | 月間マシン部品は20,000.00コント<br>自動車部品は35,000                                                                               |
| 7 受注先     | マシン部品はエルジン、シンガー<br>自動車部品はウーリス、フーニ、ミネダー、パーキンス<br>ジェネラル、モーターズ等                                                       |
| 8 従業員数    | 総数220名(女性25名、日系従業員102名、一技に敏<br>2名、夜勤工100名、日系従業員のうち/主<br>55名)                                                       |
| 9 従業員採用方針 | 経験2〜5年の産<br>試用期間3カ月、現場の内申に基き本採用か否かを定める。                                                                            |
| 10 給与     | 2〜5年の経験者で85コント、インフレ調整と個々のベース<br>アップを加味して年3〜4回昇給を行なっている。現物給与は<br>この2年減っていない。家族手当は最低賃金42コントの5%支給(法令<br>により義務づけられている) |
| 11 就業条件   | 週6日制 48時間                                                                                                          |

就業時間、平日7時30分～17時20分（午前5分、  
昼1時間、午後10分休憩）土曜日7時30分～12時20分  
（午前10分休憩）状況により交替制をとる。この場合5時～  
15時、15時～23時  
有給休暇年20日（1年休いて又勤7日以内の場合）

12 副業訓練

行なっていない

13 工業規格

自動車関係は納入先により日本、アメリカ、ドイツ、イギリス  
各国の規格。マシン関係は日本工業規格

14 作業服貸与

行なっていない

15 交通方法

バス、自転車、徒歩

16 交通費支給

なし

17 福利厚生

単身者用宿舍あり（収容定員25名、1人当り6.5㎡、現在収  
容人員23名、3食給食、食費はクリーニング代のみで18コシ）  
単身者用宿舍あり（収容定員5世帯、1世帯当り3室のもの3世  
帯分、2室のもの2世帯分、現在収容世帯数5）  
医療施設として、医療病棟を設置してある  
娯楽施設関係としてはフットボール、チーム、野球チームなど組  
ピンポン台、台、将棋盤など有  
昼食は工場食で月に4コシト

18 その他

- ① 現在技術移住者が10人就業している。
- ② 入社後6か月間は社の方針、やり方を覚えて貰うに努めることを要求  
している。
- ③ 主な職種と人員は、旋盤工125人、フライス盤工1人、仕上工  
7人、溶接、板金工5人、電気工（モーターのまきかえ、配線）2人、検査  
工5人、設計5人、研磨工5人
- ④ 機械装置は日本製が80%、ブラジル製20%である。  
旋盤は一番大きいもので6尺旋盤程度

⑤ 仕上工は顔磨仕上げなので  $\frac{2}{1000}$  mm の公差が要求される。

また機械修理もできほしい。

⑥ 仕上工、研磨工には特に日系人を希望している。

⑦ 熟練工となるのに日本人は9年かかるがブラジル人は10年を要す。

(12) フラジール・トヨタ自動車株式会社  
(Toyota do Brasil S.A.)

|    |         |                                                                                                                          |
|----|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 代表者     | 小出 清 恭                                                                                                                   |
| 2  | 創立年月日   | 1962年(昭和37年)11月                                                                                                          |
| 3  | 所在地     | Km.23, Estr. de Paraporinha, S. Bernardo do Campo, Est. S. Paulo (サンパウロ市より) 18 Km. 敷地 192,363平方m、建物 13,060平方m            |
| 4  | 資本金     | 2,044,500 コント                                                                                                            |
| 5  | 生産品目    | 自動車                                                                                                                      |
| 6  | 売上高     | 月 80万 コント 月産 200台                                                                                                        |
| 7  | 受注先     | 同巧地の農業従事者                                                                                                                |
| 8  | 従業員数    | 総数 730名 (女子 40名) 日系従業員 100名、一技係 15名<br>技能工 10名、日系従業員のうち日本からの派遣者 15名                                                      |
| 9  | 従業員採用条件 | 電気技術者、設計技術者、デザイナーのトレーニング、教育、検査、設計技術者ならびに高度の技能をもちた技術者に当選する。試用期間に3ヶ月、本採用のための登用試験に行なわれる。技術のある者にはこの年賃金を上げる。                  |
| 10 | 給与      | シンジケートの要求と他の自動車会社の賃金事情に合せた給与体系をつくるため年間で3回に1回の割合で昇給を行なう。上昇率はインフレの歩調に合せ、高度の技能者の給与は17% コント、現物給与として贈与は無償貸与、家族手当は法令により本俸の5%支給 |
| 11 | 就業条件    | 週5日制、47時間30分<br>就業時間 7時～17時30分(午前午後各10分間、昼休憩)<br>機械工場は二交代制<br>有給休暇 年 20 <sup>日</sup> (1日位は欠勤7日以内の場合)                     |



## 12 取 業 訓 練

班長以上について品質管理、安全衛生等についての幹部教育を実施

## 13 工 業 規 程

S・Aを採得している

## 14 技 術 取 得 手 法

作業員は1人当り年商入者賃手、安全靴は希望者にはのみ賃手サンパワロ市のセンター及びはずれからクレー台出願者バスを貸している。

## 16 交 通 費 又 給 付

なし

## 17 宿 舎 施 設

宿舎施設はない。

医務室は週4日間 日系ならびにブラジル人医師が診療を行う。娯楽施設としてはフットボール、野球チームがある。給食は工務食を行っており、/食160〜170クルゼイロを徴収する。

## 18 そ の 他

### ① 現在建設中建設中

② 日系技術者1人/月以上、経理事務関係は1人/月程度、日本で研修させる制度をとっている。(年商1人/月)

ブラジル人で優秀な者も日本で3ヵ月程度研修させている。

③ トヨタの外国における工場はここだけであるが、組立工場はオーストラリア、タイ、デンマーク、アメリカにある。

④ 機械装置は小松製作所その他の日本製

⑤ 主たる主要技能職と配置人員は次のとおり

族長80人、仕上30人、組立20人、溶接工(電気ガスとも行なう)35人、板金工40人、塗装工35人、フライス盤工20人、検査工15人

⑥ 現在、生産化率は99%であり、輸入部品は歯車、メーター等である。